

2015年1月13日

ダイハツ 新型軽乗用車「ムーヴ」の受注状況について ～月販目標の2倍となる約24,000台を受注～

ダイハツ工業（株）が、2014年12月12日（金）に発売した新型軽乗用車「ムーヴ」の累計受注台数は、発売後1ヶ月（1月11日現在）で、月販目標台数の2倍となる約24,000台となり、好調な立ち上がりとなった。

「ムーヴ」は、1995年の誕生以来、軽市場をけん引してきたダイハツの基幹車種の一つ。今回のフルモデルチェンジでは、「次世代ベストスマール」を目指し、軽の本質である低燃費、低価格に加え、新開発のボディ骨格構造などによる高い基本性能や、数々の軽初採用となる先進装備など、軽の本流を一層追求した一台となっている。

「ムーヴ」受注内容

1. 受注台数

受注台数（～1/11）	【ご参考】月販目標台数
約24,000台	12,000台

- ・年齢性別問わず、幅広いお客様からご好評をいただいている。

2. 主な好評点

- ・快適で安心感ある走りを実現した高い基本性能
- ・迫力と上質感を表現した新デザイン
- ・スマートアシストに新たに追加した軽初※1となる「後方誤発進抑制制御機能」
- ・軽初※1採用となる「TFTカラーマルチインフォメーションディスプレイ」をはじめとした数々の先進、快適装備

※1：ダイハツ調べ。2014年12月現在